

3月6日(水) 三日月の滝パークゴルフ場で、玖珠地区コミュニティ体育部会主催の「第3回パークゴルフ大会」が開催されました。

ベストスコア目指して！ 第3回パークゴルフ大会開催

開会式では、山田聖八体育部会長が「怪我をしないように、楽しくプレーして下さい」と挨拶。52名の参加者が4人1組に分かれてゲームを楽しみました。18ホールで、スコアを競った結果は次のとおりです。

優勝 安達 健八さん
河野 明 さん
ホールインワン 麻生 玉喜さん
麻生 キリ江さん
敢闘賞 麻生 照喜さん
90歳！



ホールにまっしぐら！?

知らない遊びがいっぱいあったよ！

「わたし、あやとり出来たよ！」



あやとりを教える梅木和子支援員 (中央)

様に担当して頂いた。あやとりコーナー(梅木和子支援員)、ピー玉コーナー(佐々木加壽巳支援員)、こま回しコーナー(藤井雅始支援員)、お手玉コーナー(中園ちづる支援員)、おはじきコーナー(麻生富恵支援員)に分担し、〇〇年前を思い出しながら、各自で勉強もし、準備会もしながら臨んだ。高田の昭和の町まで研究に足を運んでくれた支援員も・

学校支援活動

塚脇小学校では一年生の生活科の授業で『むかしからのあそびをしてみよう』の単元があり、地域の方たちの知恵をお借りしたいと、地域「協育力」向上支援事業に依頼があった。

可能であればいつも子供たちを交通指導等で見守って下さっている方たちと交流できれば嬉しいとの担当教諭からの申し出で、地域の見守り隊の皆様へ支援をお願いした。

むかしからの遊びを五つのコーナーに分けて、五人の支援員の皆

当日は元気なあいさつで迎えて

いただいたものの、うまく伝えられるだろうかと不安なスタートであった。「子ども達と一緒に楽しむう！」「上手に出来なくても体験したことが心に残れば・・・」
「家に帰って、おじいちゃん・おばあちゃんと話すきっかけになれば・・・」と1時間共に遊んだと言うより遊んでもらった。

子供たちも五チームに分けても



こま回しを教える
藤井雅始支援員 (右)

らい、十分に次のコーナーに進む段取りに、「まだやりたい！」と後ろ髪ひかれる進行になり、申し訳なかった。限りある時間の中での交流であったが、支援員全員が子供たちから元気と純粋さをたくさんもらったと感動ものだった。

子ども達は、終わりの会でたくさん嬉しい感想を述べてくれた。大きな声でお礼を言ってくれた。

『こちらこそ・・・おじちゃんやおばちゃんたちこそ、元気をいっぱいもらったよ。ありがとう!』
そう言いながら春を待つお花がいっぱいの学校を後にした。

玖珠中学校区

協育コーディネーター

岩尾 純子